

# 自 彊

上尾市立大石中学校  
令和6年10月3日発行

## 1 面接練習が始まりました

本校では、校長・教頭・主幹教諭の先生が第3学年の生徒1人1人と面接練習を実施します。面接を実施するにあたり、事前に中学校で学んだことや自己分析、卒業後の進路などを答えられるよう準備を行っています。面接指導の必要性は、面接が受験に必要でない生徒にとっても、自らを客観的に見つめ直す機会として大石中学校をはじめ多くの中学校で行われています。また、先を見通すと面接を受ける機会が、近い将来、みなさんに訪れます。この時期に受験のあらゆる場面で必要となる「心構え」をつくる意味でも、面接指導を通して、服装・態度・言葉遣い・表現力などの観点を見つめ直しましょう。

### (1) 面接を実施する県公立高等学校について

今年度、面接を実施する県公立高等学校は、全日制で**46校**、定時制で**24校**です。なお、近隣で面接を実施する高等学校(全日制)は以下のとおりです。

#### 【近隣で面接を実施する県公立高等学校】

上尾橋(普通) 桶川西(普通) 北本(普通) 大宮工業(機械、電気、建築、電子機械)  
大宮商業(商業) 鴻巣女子(普通、保育、家政科学) 川口市立(スポーツ科学)  
蓮田松韻(普通)

※その他にも実施される学校はあります。詳しくは県のホームページ(<https://www.pref.saitama.lg.jp/f2208/r7nyuushi-jissiyoukou.html>)に掲載されている「令和7年度入学者選抜実施要項」における「別表(別表3 面接を実施する高等学校)」、「入学者選抜要領」における「面接実施要領」をご覧ください。

### (2) 面接内容や得点

面接についての開示されている情報を載せますので確認してください。

#### 2 質問内容

学校、学科等の特色等を踏まえ、質問内容を定める。ただし、次の事項は質問しない。

- (1) 学力の測定にかかわること
  - (2) 志願者の基本的人権にかかわること
- ア 志願者の障害、容姿等に関すること  
イ 志願者及び保護者の本籍、家族の社会的地位等に関すること  
ウ 保護者の職業、学歴、収入等に関すること

#### 3 面接委員

教諭等を充て、2人以上を1組とする。

#### 4 得点の算出

- (1) 面接の結果については、各高等学校が定める基準にしたがって、得点を算出する。  
ただし、マイナスの得点は与えることができない。
- (2) 評価の観点は、次のとおりとする。

- ア 目的意識及び志望の動機・理由  
イ 学習意欲及び興味・関心  
ウ 各高等学校で必要とするもの

### (3) 面接試験の対策について

#### ☆面接試験で重視される点は？

- ① 態度・礼儀作法→「あいさつがしっかりとできたか」  
「態度はどうか」
- ② 意欲 →「学習意欲や向上心はあるか」「自主性、積極性があるか」
- ③ 服装・髪型 →「中学生らしい清潔な服装をしているか」
- ④ 言葉遣い →「正しい敬語の使い方ができているか」
- ⑤ 人柄・性格 →「誠実な態度で臨めているか」
- ⑥ 返答内容 →「質問に対して筋道立てて適切な答え方ができるか」
- ⑦ 学校の教育方針→「学校の校則や方針を理解できているか」

#### ☆身支度で具体的に注意する点は？

男性…①襟元が整っている ②ボタンを全部とめる ③爪を切っておく

④ズボンの折り目をつける ⑤きれいな靴と靴下を準備する

女性…①襟元が整っている ②スカーフを正しく着用している

③爪を切っておく ④標準的な長さのスカート ⑤きれいな靴と靴下を準備する

#### ☆着席・面接開始

- ①指示があるまで着席しない。 ②いすに座る姿勢に注意する。
- ③視線は、試験官の胸元や口のあたりに向ける。
- ④話をするときには、話し相手の目をきちんと見て話す。
- ⑤斜め位置の試験官と話すときは、顔または上半身を相手に向けて話す。

#### ☆入室・礼で注意する点は？

- ①名前を呼ばれたら「はい」と大きな返事をする。
- ②ドアの開閉は静かに行う。
- ③3回ノックをして、室内からの返事を聞き、ドアを開けて室内に入る。  
ドアを閉めたら、礼をする。ドアを閉めるときは、ドアを向き両手で丁寧に閉める。
- ④礼をしたら、いすの左側に進み、立って指示を待つ。

### (4) 面接想定問答について

高校入試における主な質問内容は、①志望動機、②中学校時代に頑張ったこと、③高校で頑張りたいこと、④将来の夢、⑤自分の長所、短所、趣味、特技、⑥部活動で得たものを聞かれることが多いようです。緊張や想定外の質問を受けると、答えられない場合もありますが、失礼の無いように面接官に時間をいただいたり、想定される質問については、自分の中で予め整理をした上で臨めるようにしてください。様々な模範返答例がありますが、大切なことは自分の言葉で答えることです。面接官は、覚えてきた内容の確認ではなく、礼儀や真剣さ・誠実な振舞いなどの様子を確認しています。きちんと準備をして、自信を持って面接に取り組んでください。

(質問例)「本校を志望した理由を教えてください」

(返答例)「はい。先輩方のお話や学校訪問を通して、自由な雰囲気校風に魅力を感じました。また、中学校では陸上部に所属しており、高校でも続けたいと思い、陸上部の活動が盛んな御校を志望しました。」  
(ポイント)具体的に答えることが大切です。文化祭や学校説明会での印象を答えたり、高校の校訓について調べておきましょう。たとえば、「自主自立の校訓が私の考えと一致しており、〜〜」のように使うことができます。また進学時に挑戦してみたいことがある人は具体的に説明しましょう。なお、面接では〇〇高校と答えるのではなく御校(おんこう)と答えるのが一般的です。